

40

—あの日、夏の終わりに—

あの夏、ふたりでただただ繋がった。
それがひと夏の過ちだと、知っていたとしても—



あの日、夏の終わりに





結婚艦でありながら演習先の提督との浮気をいつまでもやめられない、流され系少女。



他所の艦娘に手を出すクズ系提督。
最初は出来心だったが、今では本気。
ダメだと思いつつもずぶずぶの関係に。



ねー次の演習いつからだっけ？

場所はいつものところ？

ごめんごめん

わたし秘書任務
ニガテでさー

わたしちやちやつと
ひとりで行ってくるから…

もう！秘書艦のしおいが
知らないのにろーちゃん
がわかるわけなんですって！

ろー…？

どうしたの？

…

…

しおい…なんかるーちゃんに…
ううん

提督にないしよに
してるユト…ないです？

えっ…
急になに？

だって…

あの鎮守府に演習に行つて
からしおいへんですって

しおいしかもらつてない
ケツコン指輪だつてしてないし…
もしかして向こうの提督に…

その…

ろー

そんなわけないじゃん

心配しすぎだつて

なんて…

指輪はめ忘れるなんて…
さすがにまずかつたかな…



どした？
なんか考えてる？

なんでもない…
それよりこっさ…
ほんとに大丈夫？

こんなとこほとんど
誰もこねーって

ほとんどって…
もし見られたらっ…



大丈夫だって

たぶん…

たぶんって…
なにそれっ…！



とか言いつつしおいても
興奮してるくせに

うわっぐちよぐちよ…
早く入れてって感じ？

もおっ…
んっ…うっ…っ



あんな待たせるのもなんだし...

先つちよしか入ってないのに
軽くイっちゃったでしょ

なんっ...

あっ
はっ

半分だけっ...

見られるかもって思って
興奮しちゃってる？

もおっ...なんで...



そりや入れられただけで
イっちゃやうよな

いっだつて入れて欲しくて
うずうずしてたもん

ばかあっ...

そんな
ことっ...



ごめんごめん
意地悪しちゃった
しおいは俺のちんこが
好きなだけだよな



今日の提督っ…ヘンだよ…っ

イジワルばっか…っ

俺のちんこで気持ちよくなってるしおい見てたらさ

いじめられるの好きなくせに…

そうじゃなくて…

おとっ

出ちゃっ…

はずかしっ

嗜虐心あおられるっ…か…

それだめっ
空気入っちゃうからっ…

今だけは俺のモノ
なんだって思えて…っ

今だけ…

とかっ…

すげー興奮しちゃうんだよな…





しおろっ...

おく
腔奥に出す...っ
からっ...くっ...!

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょ

びしょびしょびしょ



お腹の中...
出てるのわかる...

びしょ

びしょびしょ

熱い...

あ.....



あー...しおいですまん

やっぱり急いでとかナシ
一回じやおさまんねーや...

...

は...は...は...

は

うん...

は

は

は

は

は



わたし…他所の鎮守府で
なにしてんだろ…

でもしようがないよね

だってこんなに……



さあ……もう
わかんねーや……

何回め……？

あ……また出てる……



でもこれでラストっ…



それでもまだしちゃうんだ…?

もちろん…

しおいはもう止めたい？

汗もヨダレも…
せーえきも混ざって



んーん…
やめにやい…

んっ…

カラダもアタマの中も
どろどろにとろけるくらい

全部どうでも
よくなっちゃうくらい
きもちいい…っ



演習前なのにちよっと
やりすぎたかな…

あ…うう…

脚ガクガク…
はあ…腰ぬけちゃった

はは…俺も…

てかふたりとも
汗だくだ…
シャワーの時間あるかな…





ふいっ…今日も一日
がんばりました

演習ありがとな
おつかれさん

水着の精液かびかびに
なっちゃって隠すの
大変だったんだから…

あーいうの
もうやめてよね！

はは
わりいわりい

だからお詫びに
背中流してやってんじゃん

ア
ア
ア…
リ



じゃーすけべな事はなしで
奉仕してもらっちゃおうかな

はいはい



じゃー失礼して

んっ…もお！

だくからら…！！

普通に洗ってるだけ
ですけど…？

すけべなこと考えてるの
しおいの方じゃねーの？

ちよっ…

じゃあなんで手つきがっ…

むっ
むっ

もに
もに

ひゃあっ



風呂場だしすげー響くね

おいしいきもちいー声
自分でも聞こえる？

自分でもわかるくらい
あそこ濡れちゃってる...

ちよつと触られた
だけなのに...

あそこのやらしい音も
うた...

うた... うた...

期待してたの...かな...
こうして欲しいって...

早く触ってって...



いつ聞いてもかわいいな

...あは

かわいいとか...

うれしい...けど...





やっぱ提督の方がすげべだ

あー…ごめん

はは…

うわ…
もうこんなにおつきく
なってる…これ…
昼間入れてたんだよね…



ひん…

ひん…

…

ちゅ…

ひん…



ぎゅ…

…部屋でする？

あーあ…わたしまた…

なんでかなー…

あー…ああ

…



あー...それ気持ちいい...

はっ...

はっ...

ん...む...
はあっ...こお...?

それぞれ...手と舌の
ダブル攻めいいね

てか...こ
超いい眺め

しおいの膣内
まる見えだし
キレイなピンクや

もおっ...説明しな
くていいからっ

にしてもお口でするのすげー
うまくなったよな

俺の教え方がよかったかな...つと

なにそれっ...

あっ

俺もしおいの気持ちいいとこ
ぜんぶ知ってるけど



お口するのが
うまくなつたんじゃなくて…

わたしも提督の気持ちいい
とこ覚えただけだよ

恥ずかしいから
言わないけど…っ

舌がっ…
それやべっ…!

今度は口の中で舌っ…

おちんちんびくびくしてきた…

あ…これそろそろ…

気持ちよすぎ…っ

あ…しおろ…っ

っ…



提督のせーえき
口の中いっぱい...

しおいっ...

飲んで...

のどっ...熱いのが...



あっっ...

...
のがっ...



この味...カラダが
覚えちゃって...

だめっ...
反応しちゃう...

精液飲みこみながら
イってるとか...

しおいエロすぎ



そうだよね...こんな...
こんなカラダになっちゃうまで...

ねえ...もう入れていい...?

しおいからおねだりなんて
めずらしいじゃん

...だめ?

んーんむしろうれしー

わたし...提督と
しちやってるんだ...

イケナイことだってわかってるのにな…

なのになんでかな…

うわ…入り口から
とろとろであっつい…

今日どーしたの

ほんとどーしたんだろ

こんなつ…あつ…

一気に…っ！

入れられただけで…わたし…





気持ちいいって……



カラダが
反応しちゃう……



あつ……ダメ
また……ダメえつ……



ダメなことしてるって……

そう思えば思うほど……



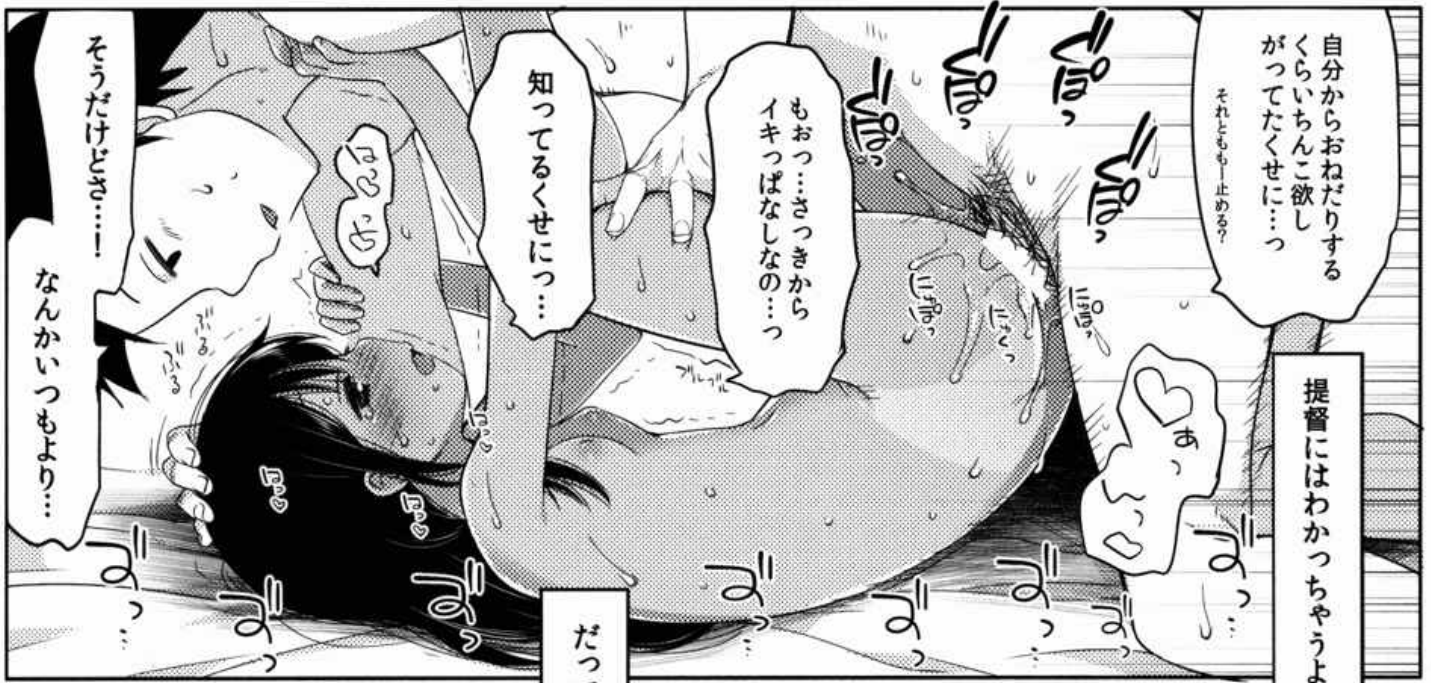
しおい……
なんか考え事してる？

えつ……

そんなこと……んっ

集中して……っ！

やっぱりそうだよな



こんなにー！



こんなに感じるっ…

からだも…っ
あたまのなかも…！



せんおせんお…
とろけちやうく…

しおろ…っ…



うん…
うん…っ！

なかっ…



出して…っ！

うん…っ…



しおろ…っ！



わたしだけだ…

全部…まかして
わたしだけ…



このままじゃダメなんだって…

全部がダメになるって…
わかってるくせに…



よしっと…

ほら出来たぞ

うん

ありがとう



ん？

ねえ提督

……

あー…ダメ…
なに考えてんだらわたし

だからダメだったば

もうさ

ダメだっ…

そう？

髪結ぶといつもの
しおいて感じてだな

ふたりでさ

どっか逃げちやおつか

あーあ…

やっちゃった…

ほらやっぱり

困った顔
させちやってるし

やばい

ちよつと…冗談だったて!

ごめんね

本気にしちやった?

あつこれ泣いちやう

ダメダメダメ

泣いたらダメなのに

だいたい逃げるなんて
どこ行けばいいのってカンジだよな

しおい

悪いのはわたしなのに

なのになんで…

提督にはみんなを
まとめる責任つてのが…

しおい!



俺は本気で前と…っ

しおい…っ!

俺は…

っ…

か
しゅ



もお…
なんで…

なんでかな…

こんなわたしのこと…
なんでこんなに…

なんで…

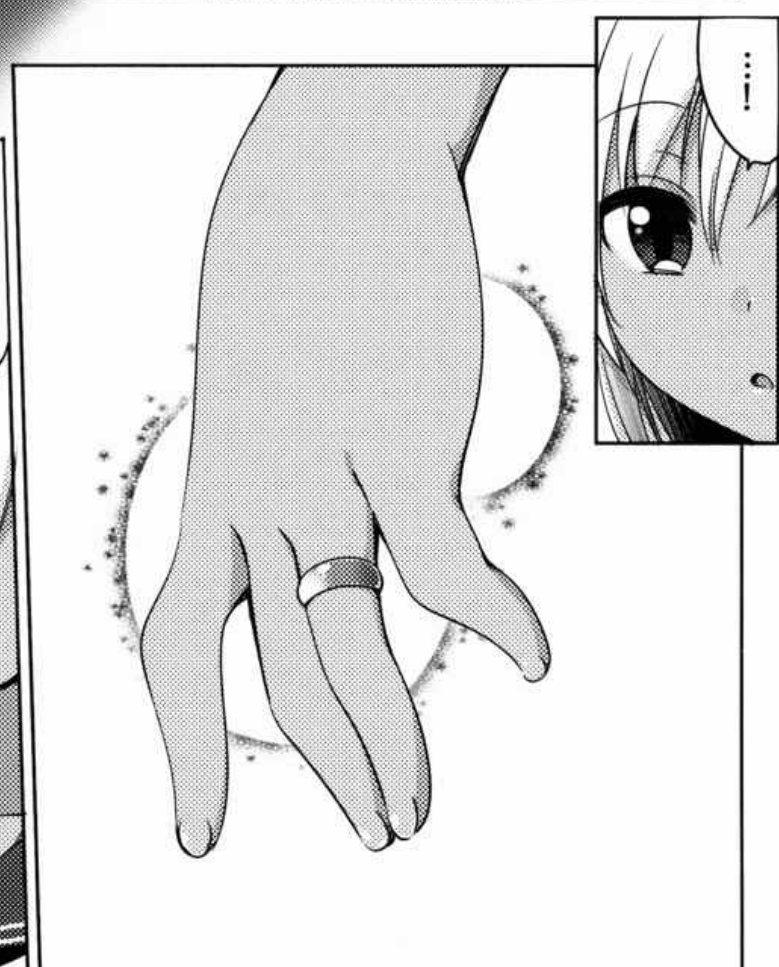


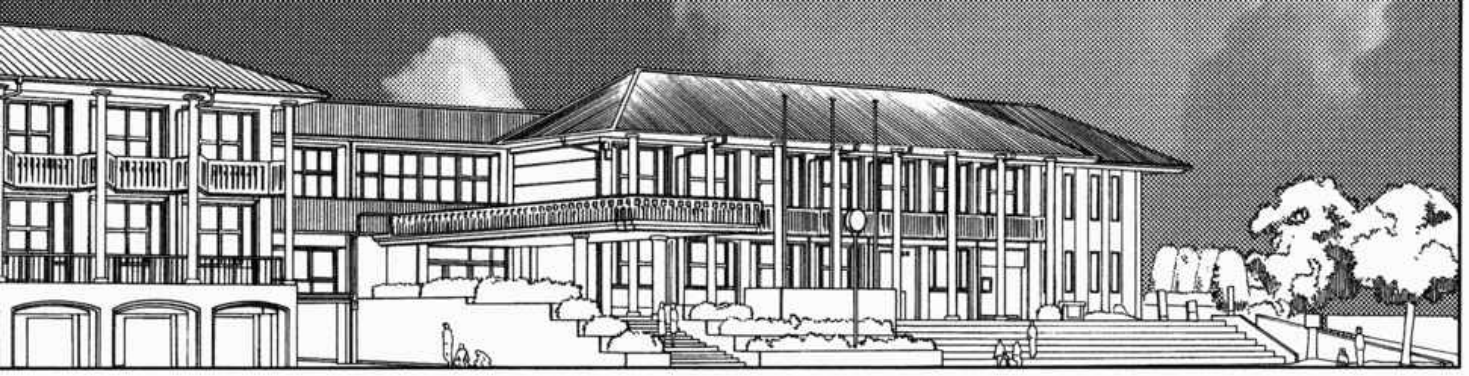
ごめんね…


ありがとう…

ごめんね…

あの日、夏の終わりに一







さんには、藤崎ひかりです。
しおいちゃん浮気ックス3部作これにて完結です。
オチについてはほんとーに最後まで悩みました。
浮気相手の提督の元へ走ってしまうのか、
それとも仲間とケッコン相手のいる鎮守府に戻るのか…
最終的には「ひと夏のあやまち」というテーマを
貫くにはこっちしかない、と思って決めました。
夏は短いからこそ、きっとあんなに強く、
鮮明に心に焼きつくんでしょう。

このお話はこれで終わりはあるんですが、
冬コミでこのふたりの始まりのお話を描く予定です。
ケッコンしたてで、えっちなことも覚えてて、
そんな女の子になったばかりのしおいちゃんが
どーんと浮気沼に落ちてちる瞬間を、どうぞお楽しみに。

2015/08/16

発行：Frenchletter

藤崎ひかり <http://buchisana.pl.webliife.me/>

pixiv：81970

Twitter：pedori

印刷：サンゲルーフ

18歳未満の方の購読はご遠慮下さい



夏の匂いのする少女と過ごしたあの日
僕は、夏の終わりを信じなかった